

【ニュースリリース】

2018年6月22日

ハイアス・アンド・カンパニー株式会社(HyAS&Co.)

ハイアスの「不動産相続の相談窓口」ネットワーク

国内最大級の金融・経済メディアを運営する株式会社 ZUU と連携 メディア・プラットフォーム「(仮称)相続 online」の開設へ

ハイアス・アンド・カンパニー株式会社(本社:東京都品川区 代表取締役社長:濵村聖一、以下「ハイアス」)は、国内最大級の金融・経済メディア ZUU online を運営する株式会社 ZUU(代表取締役:冨田 和成、以下「ZUU」)との協業により、全国の加盟企業とともに展開する「不動産相続の相談窓口」事業において顧客構造の構築を加速するためメディア・プラットフォーム「(仮称)相続 online」の開設、運用に取り組みます。

ハイアスは、日本最大級の金融・経済メディア「ZUU online」を運営する ZUU と連携することで、デジタルマーケテイングの機能を強化し、全国の会員企業の活動を通じた財産相談分野でのプレゼンスを高めます。

「(仮称)相続 online」は、家族の資産管理、継承において税理士や金融機関によるアドバイスを受けるような多額の 資産を保有する資産家だけでなく、一般のご家族も相続に関する学びや気づきを気軽に得ることができ、資産承継 に向けて行動できる社会の創造を目指します。本サイトは、合理的で家族の幸せのための相続や資産管理に関する コンテンツの配信を予定しており、8月初旬に開設し、1年後には月間50,000PV獲得を目指します。

ハイアスが運営する「不動産相続の相談窓口」ネットワークは、全国約170社の住宅・不動産会社で構成され、全国各地で相続相談に応じています。家族の所有する資産の活かし方や引き継ぎ方を考えるうえで、家計資産の多くを占め、評価方法や活用方法において専門的な知識を必要とする「不動産資産」をいかに扱うかは重要です。各地の「窓口」では相続について一般的な知識と、不動産を含めた資産運用・継承の考え方を伝える「相続勉強会」を開催し、相談者に対して財産分析等を行ったうえで不動産の活用等のサポートを行っています。

日本では近い将来、膨大な量の資産が次世代に移転する「大相続時代」が控えています。しかし相続や資産継承に関する必要な情報やリテラシーを持つご家族及び専門家は多いとは言えず、しかも一般家庭の資産相談に応じる社会的インフラも整っていません。生前の相続準備において代表的な遺言書の作成件数も近年増えているとはいえ、まだ年に 13 万件程度(※)にとどまっており、決して一般的になっているとは言えません。相続について、多くの方は問題が顕在化するまで行動を起こしていない状況です。

(※)遺言公正証書作成数、および家庭裁判所での自筆証書遺言の検認件数

「(仮称)相続 online」の開設により、相続についての幅広い知識を得る場をつくり、各地で開催される勉強会や個別の相談会とあわせて検討の機会を提供することで行動を促し、相続問題の解決を目指します。

- ハイアス・アンド・カンパニー(株) 会社概要(証券コード:6192 東証マザーズ)
 - 設立:2005年3月 ○資本金3億6,843万円(2018年4月30日時点)
 - 所在地:東京都品川区上大崎 ○役職員数 173 名 (2018 年 4 月 30 日時点)
 - 事業内容:経営コンサルティング事業(住宅・建設・不動産事業のナレッジ開発、

財産コンサルティング事業、販売促進支援事業など)

○ 会社 URL: http://www.hyas.co.jp ○各種ソリューション紹介: http://view.hyas.co.jp